

基本目標	安全で快適な魅力あるまちづくり【都市基盤・安全】
施策名	公共交通
<p>バランスのとれた地域の公共交通体系の確立にむけて、市民、交通事業者、関係機関などとの連携を通じて、鉄道やバスの利用促進を図るとともに、利便性の高い公共交通網の形成や公共交通空白地域の解消などの取組を推進します。</p>	
<p>施策が目指す蒲郡市の将来の姿</p> <ul style="list-style-type: none"> ●子どもや高齢者らが安心して移動することのできる公共交通体系が確立されています。 ●地域で創り、守り、育てあげる持続性の高い公共交通体系が形成されています。 	

◆具体化した施策の取り組み実績

1 協議会と連携計画の策定

項目	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度計画
公共交通基礎調査		実施	
蒲郡市地域公共交通会議の設置		実施	
蒲郡市地域公共交通総合連携計画策定			実施

2 公共交通の利用促進

項目	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度計画
名鉄西尾・蒲郡線の利用実績(千人)	3,072	3,120	3,153
塩津駅前広場整備事業	整備工事発注施工	整備工事完了	事象終了
名鉄バス東部市単独補助路線利用実績(千人)	173	176	180

3 交通不便地域の対策

項目	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度計画
タクシーチケット発行	3,324人	3,390人	3,700人

◆評価指標

指標名	区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	将来目標
名鉄西尾・蒲郡線 利用目標及び実績	目標値	3,137	3,120	3,153	3,219
	実績値	3,072			平成32年度
交通結節機能を高める	目標値	50%	100%	100%	100%
	実績値	58%			平成32年度
チケット利用者率	目標値	70.0%	75.0%	75.0%	90.0%
	実績値	72.4%	72.4%		平成32年度

◆指標の説明・考え方

指標名	説明・考え方
名鉄西尾・蒲郡線利用目標及び実績	名鉄西尾蒲郡線活性化協議会による名鉄の利用目標を策定。
交通結節機能を高める	JR・名鉄の利用者への駐輪場や駅前広場の改修を行い駅の付加価値を高める。
チケット利用者率	チケット利用者数÷チケット発行者数×100

◆指標の分析

<ul style="list-style-type: none"> ・蒲郡市、西尾市及び愛知県による利用促進施策の実施 ・市民まるごと赤い電車応援団（蒲郡市）、にしがま応援団（西尾市）による利用促進の実施 ・名古屋鉄道株式会社による利用促進策の実施 ・現在の駅前広場を800㎡から3,640㎡に拡張し、駅への進入路をW=21.5m（車道W=7.0m、歩道W=7.25m、延長L=120m）とし、利用者の利便性を良くする。 ・タクシーチケットを受け取るだけで利用されない方が約3割いる。
--

◆今後の方針

<p>施策の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用促進PRに努めるものの、利用実績が伸びない。 ・応援団へ利用促進を依頼するものの、イベントが多く関係者の負担が増加 ・市職員をはじめ、沿線企業へ通勤による定期券の購入のお願い。 ・名鉄側のインフラ未整備（磁気カードの未導入）によるウォーキングイベントの開催が難しい。 ・駅利用者が急激に増大した場合、バリアフリー化が必要となる。 ・24年度からチケットを1冊ずつ渡すようにした。今後は、受け取った方に利用を促す方策を考える。

<p>今後の施策展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安定した利用実績の確保のための、定期利用者の推進。 ・大型イベントの実施による利用者数の増加を図るなど、名鉄存続の一層のPRの実施。 ・市内公共施設など、名鉄利用者への特典企画の実施。 ・バリアフリー化が必要となったときについては、JR及び名鉄との協議を行い、予算措置をしていく。 ・公共交通事業にかける市の負担額及び費用対効果等を考慮しながら、望ましい公共交通体系の確立に努めていく。

課長評価	構成事業の進捗状況	B: おおむね計画どおり進行している。
	施策の進め方	B: 一部見直しが必要である。
	コメント	平成24年度中に蒲郡市地域公共交通会議の設置ができた。25年度は、住民アンケート、地域でのグループヒアリングなどの調査事業をもとに、蒲郡市地域公共交通総合連携計画を策定していく。既存の公共交通である名鉄電車、路線バス、タクシーを維持しつつ、公共交通不便地域の解消を図っていきたい。

部長評価	施策の進捗状況	B: 目指す将来像実現に向けておおむね計画どおり順調に進行している。
	コメント	全国的にも特異な施策として、「高齢者タクシー運賃割引制度」を行うなど、蒲郡市独自の事業を進めてきたところである。 また、今年度、地域公共交通総合連携計画を策定中であり、同計画に基づき、第4次総合計画の期間前半のうちには、公共交通体系の整備にかかることができるなど、着実な事業進捗が認められる。

施策に属する事務事業一覧

総合計画	所管課	番号	事業名	人件費を除く 事業費(千円)	人件費(千円)	人工	総合評価	事業の種類別	市長 マニフェスト	実施 計画
3-2	安全安心課	102	特定区画バス運行補助事業	35,000	844	0.10	B	才	—	○
3-2	安全安心課	103	バス運行対策費協調補助事業	682	371	0.05	B	才	—	○
3-2	安全安心課	104	生活交通路線維持費補助事業	2,736	371	0.05	B	才	—	○
3-2	安全安心課	107	高齢者の足確保事業	13,465	2,794	0.55	B	カ	4	○
3-2	都市計画課	363	蒲郡駅周辺整備事業	160,494	8,882	1.10	B	エ	—	○
3-2	都市計画課	364	塩津駅前広場整備事業	96,899	8,755	1.10	B	エ	—	○